

令和3年度「福井プレカレッジ」アンケート集計結果

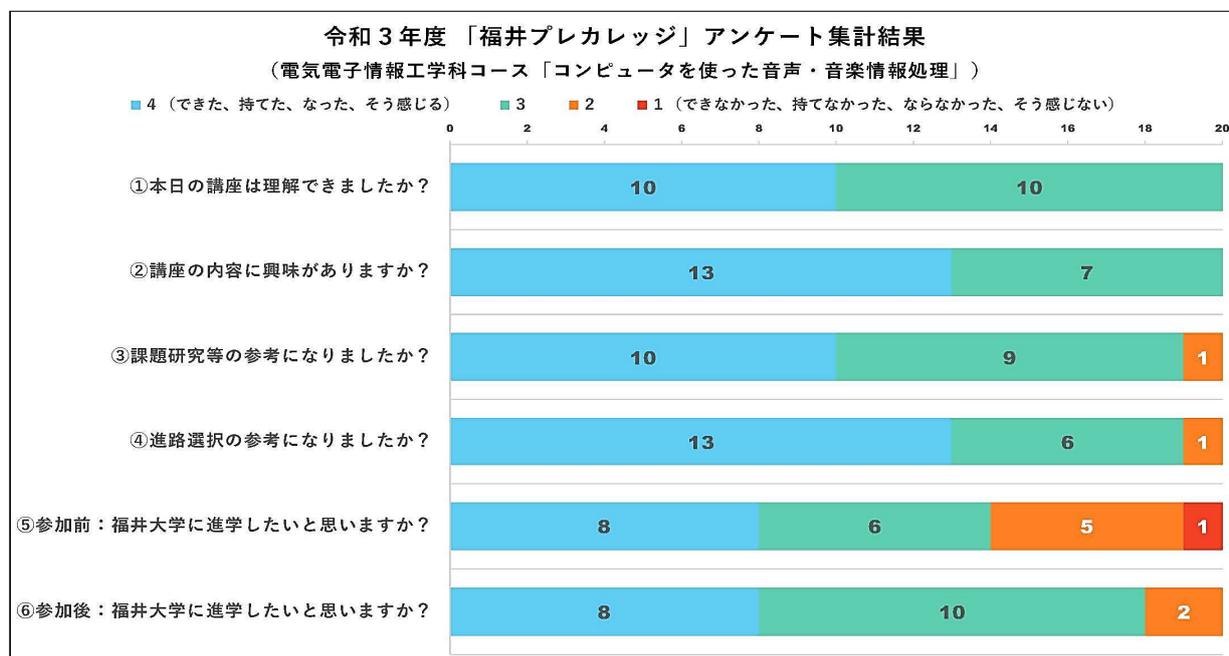
2. 電気電子情報工学科コース「コンピュータを使った音声・音楽情報処理」

参加者20名／回答数20

★本日の講座について、ご自身の気持ちに一番近い数字を選んでください。

- ①本日の講座は理解できましたか？
②講座の内容に興味がありますか？
③課題研究等の参考になりましたか？
④進路選択の参考になりましたか？
⑤参加前：福井大学に進学したいと思いますか？
⑥参加後：福井大学に進学したいと思いますか？

4 (できた、持てた、なった、そう感じる)	10	13	10	13	8	8
3	10	7	9	6	6	10
2			1	1	5	2
1 (できなかった、持てなかった、ならなかった、そう感じない)					1	



★本日の講座について、ご意見・ご感想をお聞かせください。

・前からずっと福井大学に進学したいと思っていたこともあり、今回のプレカレッジでは、とてもよいことも学ぶことができたので、今回参加してよかったなと思いました。また、自分たちで考えたり、実行したりして、いつも高校では学べないことやできないことをすることができたのでとても楽しかったです。今まで知らなかったことを学んだり、それを調べていく楽しさや、発表のパワーポイントの作り方や、発表して人に伝えていく大変さも学べたのでよい体験になりました。また、今、学校で行っている、地域活性化のプロジェクトでももうすぐ発表のパワーポイントを作ったり、原稿を書いて、発表しないといけないので今回のことをいかして、今まで調べたことを聞く人全員が理解できるような発表をしたいと思いました。最後になりましたが、今回、このプレカレッジに来て大学のこと、この学科のことを知ることができたのでとても良かったです。

・今回の福井プレカレッジで実際に大学の先生の授業を受けたり、大学のサークルや学部の話を聞いて、とても福井大学に興味を持ちました。今回受けた講義は電気電子情報工学のコンピュータを使った音声だったけど、とても楽しかったです。コンピュータ内のアプリを使って、自分の結果と比べたり、細かいところまで調べたりできました。今回の講義でどんなことを調べるのにも、機械はかかせないことが分かりました。これからは今回の経験を活かしてもっと身近で機械を活用していきたいです。

・自分は電気がとても大好きで、よく製品を見ると足を止めて見てしまうほどです。今回は自分はあまり興味の無かった音声の分野を選びました。理由は興味のあるものをより深く知る事も大切だと思ったのですが、今はまだ2年生なので、より広い世界を見たくて今回応募しました。感想としては、音って凄んだなと分かりました。具体的には「イモト」を逆から読むにはローマ字にして反対から読んだり、Hzの少しの違いによって音が変わったりなどたくさん自分が知らなかった面白い事がありました。他にも福井大学の情報、大学院生の声など、これから自分の進路には必ず必要になってくる情報ばかりで、今日来てほんとうによかったと実感しています。次のテストは11月6日ぐらいにある県模試です。福井大学に入れるような学力をつけて、1年半後にまたこの学校に戻ってこれるように全力でがんばります。今日は本当にありがとうございました。

・今回の「コンピュータを使った音声・音楽情報処理」の講義を聞いて、声や音楽の「音」についての原理がとても分かりやすく、なぜ?やどうして?などの疑問を解決することができました。身の周りでは音が絶えませんが、その音の正体をコンピュータを通して学ぶことができたのはとても貴重な経験だと思いました。現在、進路がはっきりとして決まっているわけではないので、今後も、このような講義に積極的に参加して、自分が本気で学びたいものを決めていきたいなと思いました。

・私は工学部の電気電子情報工学科に行きました。私はこのプレカレッジに参加するつもりは少しもなく、なんかあるなとしか思っていたけれど、友達にいこうと言われて行ってみたら、意外と楽しくて、あっという間に7時間がたちました。私はもともと情報工学に興味があって、この学科を選びました。そして、この講座を受けてもっと情報工学を学びたいなと思いました。あと、私は同じ学校の子とグループになったのですが、他校との交わりがなかったので、他校の人達だけでグループを作ってみたら面白いのではと思いました。

・今回は音についての講座で自分はあまり音に関して考えたことがなく工学と音の関係があまりわからなかったけど音について知れる機会ができてよかった。自分たちのグループは発表準備の時、この声紋が何を表しているのかわからなくて午前中はまったく進まなかったけど、午後からはなんとか候補を出して、色々試してみて自分たちの答えをなんとか導きだせたので良かったです。発表する時自分達のグループは二人とも緊張して良い経験ができたので良かったです。他のグループはスライドでいろんな工夫をしていて参考にしていきたいなと思いました。今回のプレカレッジでは実際に福井大学まで行って体験が出来、進路選択について参考になったのでとても良かったです。ありがとうございました。

・電気電子情報工学科では、どのようなことを学び、研究するのか、詳しいところまで分かっていなかったけど、今回の講座、実験で、どのような授業をするのかよく分かった。私たちの出している1つ1つの音がすべてちがうHzや、子音と母音によって変わってくるということがよく分かりました。毎日、音を出している体、声帯はすごいものなのだと思います。先生は、先生がしていた口笛を使って音について研究したり、アプリみたいなのを作っていらしゃっていたので、私も、自分のやっていることや、好きなものをつかって研究や、探究活動をしていきたいです。また、沢山の講座に参加して、自分の進路を決めていきたいです。

・今回、初めて大学に行き、講座を受けました。大学に来て最初に思ったことは、すごく広くて建物が大きいということです。講座については、自分が志願している情報系の内容だったのでとても興味を持って実験などに取り組んでいけました。予想を立て、データから分析し、そして実験で確かめてそれが合っていると分かった時、うれしかったし、達成感がありました。大学生の卒論もこのような感じなのかなと思いました。僕は正直、勉強が大嫌いです。だけど、好きな事だったらとことん追求し、知りたい事があれば分かるまで調べます。これを見ると、興味を持つことが大切なんだと思ったので、何事にも興味を持っていき、嫌いなことも楽しんでやっていけるようにしたいです。

・いろいろなことを学びました。講座の内容も興味があります。今後の勉強や学校生活について、どんどん進め、止まらないように頑張ってもらいたいです。自分が入りたい大学、入試テストについてしっかり勉強したいと思います。将来の仕事またはやりたいことによって、悔しいことはないように、ゆっくり進路を選ぶことになりたいです。今日の講座は本当にありがとうございました、教授に対しても、先輩たちにも。

・これまで考えたことのないテーマでおもしろかったです。人は20Hzから20KHzまでの音を聞くことができますらしいですが、自分は生まれつき耳がよくないので全然聞こえませんでした。それと、毎日耳鳴りがすごいでぜひ森先生に原因と治療法を見つけてほしいです。中学生のころから福井大学に入学したいと考えていて、昨日オンラインのオープンスクールに参加して話を聞きました。話を聞いて、さらに入学したいと思い、この講座に参加してさらにさらに入学したいと思いました。そのために勉強を改めて頑張ろうと決めました。後悔のないように勉強して2年後またここに戻ってきます。

・今回の講座で、はじめて大学で学びました。いろいろなことが学べたと思います。大学院の人たちもとても親切でやさしかったです。行く前はあまり参加したくないと思っていたけど、参加してみると楽しかったです。今、高校の勉強で学んでいる内容に関する事柄もでてきて、ちゃんと高校の勉強は役立つんだと思い、これからの勉強へのモチベーションにつながりました。講義を受けるメンバーもいつもとはちがう新鮮な環境だったし、発表もいろんな意見が見れてよかったです。声紋分析は班で何とっているのかを解するのがとても楽しかったです。大学は、答えのないものを研究するので、答えが出た時の達成感や経験を早く味わいたいと思いました。大学はとても大きかったです。大学を選んだりする参考にもなったし、将来自分がプレカレッジで教える側になるかもしれないので今回のプレカレッジの経験を活かしたいです。今回の講義に参加した経験を今後の高校生活や、大学に入ったときに活用したいです。とてもユニークでききやすかったです。将来自分のしたいことができるようにたくさん勉強します。

・本日の講座に参加して、大学の授業の難しさと実験の面白さを実感しました。コロナウイルスの影響で、オープンキャンパスもオンラインとなってしまったので、今回の講座はとても参考になりました。想像以上に雰囲気良く、楽しかったです。コンピュータを使った実験も、今まで僕がしてきた実験より、奥深く専門的でその結果をみんなの前で発表するのも、とても緊張しました。ですが、それをできるようにするのも、今後社会に出るために必要だと改めて思いました。福大の参加型イベントがあったら、参加したいです。

・プレカレッジに参加する前は、大学とはどのような場所で何を学ぶのかがぼんやりとしていたが、プレカレッジに参加することで大学について学ぶことができた。今回参加した電気電子情報工学科では、声の仕組みや母音について学んだ。特にのどの形を再現した模型に空気を通せば「あ」の形なら「あ」の音が鳴り、「う」の形なら「う」の音が鳴るという実験はおもしろいと思った。このような強い印象は記憶に残りやすく、勉強に効果的だそうなので、今後の受験勉強などに役立てたいと思った。

・福井大学で実際にどのような施設でどのように受けているのかを知ることができたのでよかったです。音に関する授業はこれまでに弦の振動ぐらいしかしたことがなかったので、今回の授業でより深く知ることができ面白いと思いました。私は40Hzと18kHzあたりから聞こえなくなっていたので、劣化しているなと思いました。同じ音量でも低周波と高周波とでは、高周波の方が大きく聞こえるのが面白いと思いました。音の聞き分けには振動数が関わっているということを知り、いろいろな振動数を出すことができる声帯はすごいなと思いました。実際に音声を録音して逆再生などをする実習は、なぜ逆再生をした時に、正しく聞こえるようにするにはローマ字にして逆から読むのかなど、疑問の部分がしっかりと理解することができたのでよかったです。最後のプレゼンテーションを作成するのは、かなり時間がおしていたので、最後まで完成することができたのでよかったです。

・そろそろどの科に進学するかを決めないといけないと思った。とりあえず11月の県模試を頑張りたい。今物理で学習したところの理解が深まったのでよかったです。

・「音」はとても身近な存在で、今まで触れることがあまりありませんでしたが、今回の講座を通して「音」がもつ不思議さ、面白さを知ることができました。特に「声門」を使った実験では、自分が何かの事件の捜査をしているような感じがして、何だかワクワクしました。また、「音」の特徴を探しながら資料と照らし合わせてみたり、自分で録音した音声と比べてみたりと、多くの手段を用いて問題を解決しようとするのは、とても大事だなと改めて思いました。これからは、身の回りにある当たり前だと思っている事にも疑問の目を向け、自分から飛び込んで探究していけるような積極さを持ち、人間的に成長していきたいと思えます。まずは興味をもって楽しむことを意識して、学びを広げたいです。

・私は、本日の講座を受けて自分の世界が広がりました。今まで教えられてきたことを使って自分の分からないことを理解しようとしたり、課題についてみんなで話し合い、マトメ、プレゼンテーションしたり、今まで小中高で経験することができなかったことを経験することができました。本日の講座で私がとても興味をもったのが、パソコンを使って、声紋分析をしたことです。各グループ1つ1つにだされた課題をグループ内で解説する時に、一人一人意見を言ったり、実際に発音し、それをだされた課題と比較したりなどの工夫をこらして最後に、各グループプレゼンテーションをしたことです。講座を受け、福大について興味をとてもひかれたので福大に受かるようにしっかり学習を頑張りたいです。

・今回のプレカレッジを通して、新しい、なおかつ良い経験になったと思えます。私は出身地への愛があったので、この福井大学を進路と決める1つの材料としていました。私は高校2年生というのもあるのか、進路について深く考えることがありました。というのも、自分の学力について悩んでいたからだと思います。学年が上がるにつれ学習内容のグレードは上がり、虚無に勉強しているのでは学力が上がらないということを感じました。そこで、勉強は理論と主旨が大切だと思いました。数学では、三角関数、指数、対数関数、微分積分、ベクトル、数列というように、私にとっては心が折れるものばかりでした。やみくもに勉強するよりも、内容を考えながら勉強するべきだと思い、改善を進めることができると信じ、勉強にはより一層力を入れることができるようになったと思えました。今回のプレカレッジで、普段学校で学習したいことを学習したことで、勉強をより深めることができました。また音波、つまり物理学の一つとして内容を考えながら勉強することができました。実を言うと私はコミュニケーションが苦手で、人間関係についてあれこれと考えることがありました。グループ活動を通じたことで、コミュニケーションに対する勇気をもらいました。長文にはなりませんが、学校で学べないことを学ぶのは、貴重でとても良い経験になりました。この先、進路についての学習がより一層進みます。この経験をもとに、これからの人生を決める糧にしたいと思います。関わってくださった人々に感謝をしたいと思います。

・今日の講座について、参加する前は、福井大学のことや今日の「音声」の講座についてあまり興味がなかったのですが、実際に音声の実験をやってみて、音声の面白さがどのようなものなのかを知ることができました。今日の講座では午前に実習がいくつかあったのですが、どの実習もとても面白い内容であり、それらを使ってもっと多くのことを知りたいと思えました。特に興味を持ったのは、音声の収録と逆転再生についてで、音声を収録したときに、逆転して再生したらどのようにきこえるのか、そして、逆転再生でどのように録音したらきれいにきこえるのかなどを考えるのは、とても面白くて、楽しかったです。午後の発表についても、問題の答えについて考えることや、どうしてその答えになったのかなどを考えることができました。発表の時も、緊張したけれど、自分なりに頑張って発表することができました。他の人の発表を聞く時も、他の人達はどのように考えて問題を解いたのかを知ることができました。今日の講座を通して、大学で行われる研究について知ることができ、今後の生活において多くの役立つことができました。今後多くの経験を通して、しっかりと進路を考えていきたいです。今日のことは、実験の体験を実際に行えるよい機会になったと思えました。

・僕は理系に進むとは決めたのですが、学部も学科もいまいち選べずにいます。それは、自分が大学に入ってまで学びたい事や将来就きたい職業などが未だに何も見えていないからなのですが、今回参加させていただいたプレカレッジの内容から電気電子情報工学科に関心を受けました。音声はどう人間の口から発生されどう人の耳に届くのかだけでなく、人間の細かな発声の違いや、それすらも機械に落とし込んでしまう。僕が強く関心を持ったのは、人は周波数の違いから言葉の内容を読み取り、何よりその周波数が人の口内で作られたものであり、人類皆それらを無意識に使いこなしていることに驚きました。しかも、音声を機械に落とし込む際に三角関数のグラフになる。逆に言えば三角関数のグラフで音を表すことができることは、高校数学が大学でも活かしているのだなと思い、これからも気合いを入れて学業に取り組んでいきたいなと思いました。本日は貴重な時間を我々に割いていただきまして、本当にありがとうございました。



令和3年 課題
～声紋分析編～

以下の図は、ある言葉を発声したときの声紋である。
君たちにはこれを解読してもらいたい。ヒントをひとつ与えよう。

○ヒント(「母音」と「さ行」の声紋)

あ

さ

問題の声紋(ある言葉を発声している)

1

2